

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1003	その他	なし									
9月27日	1248	その他	なし									
9月27日	1614-208	その他	なし									
9月27日	1137-209	その他	なし									
9月27日	1103	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1027-179	その他	なし									
9月27日	1174-180	その他	なし									
9月27日	1588-182	その他	なし									
9月27日	184-487	その他	なし									
9月27日	3-490	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	120-482	その他	なし									
9月27日	572-495	その他	なし									
9月27日	574-496	その他	なし									
9月27日	579-500	その他	なし									
9月27日	59	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	52	その他	なし									
9月27日	53	その他	なし									
9月27日	54	その他	なし									
9月27日	58	その他	なし									
9月27日	47	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	104	その他	なし									
9月27日	210	その他	なし									
9月27日	247	その他	なし									
9月27日	250	その他	なし									
9月27日	251	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	300	その他	なし									
9月27日	401	その他	なし									
9月27日	402	その他	なし									
9月27日	409	その他	なし									
9月27日	600	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	810	その他	なし									
9月27日	814	その他	なし									
9月27日	102－570	その他	なし									
9月27日	207－555	その他	なし									
9月27日	219－561	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	220-562	その他	なし									
9月27日	300a-557	その他	なし									
9月27日	306-558	その他	なし									
9月27日	307-559	その他	なし									
9月27日	324-563	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	332-574	その他	なし									
9月27日	347-566	その他	なし									
9月27日	403-565	その他	なし									
9月27日	402a-571	その他	なし									
9月27日	413-576	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	417-569	その他	なし									
9月27日	435-573	その他	なし									
9月27日	513-580	その他	なし									
9月27日	514-581	その他	なし									
9月27日	557-591	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	606－584	その他	なし									
9月27日	613－579	その他	なし									
9月27日	615－596	その他	なし									
9月27日	712－585	その他	なし									
9月27日	721－587	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	724－594	その他	なし									
9月27日	725－588	その他	なし									
9月27日	727－592	その他	なし									
9月27日	728－589	その他	なし									
9月27日	729－590	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常:F、保因:C、検査未実施:未、不明等(不明、記載不可等):※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	730-607	その他	なし									
9月27日	736-597	その他	なし									
9月27日	737-593	その他	なし									
9月27日	748-611	その他	なし									
9月27日	749-598	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	800－610	その他	なし									
9月27日	801－605	その他	なし									
9月27日	809－600	その他	なし									
9月27日	824－615	その他	なし									
9月27日	825a－604	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	835-612	その他	なし									
9月27日	836-602	その他	なし									
9月27日	840-608	その他	なし									
9月27日	1537-216	その他	なし									
9月27日	1400-219	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1453-221	その他	なし									
9月27日	1104-178	その他	なし									
9月27日	1527-189	その他	なし									
9月27日	1117-617	その他	なし									
9月27日	1020-627	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1109-628	その他	なし									
9月27日	1212-631	その他	なし									
9月27日	1213-626	その他	なし									
9月27日	1214-620	その他	なし									
9月27日	1221-632	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1222-630	その他	なし									
9月27日	1225-643	その他	なし									
9月27日	1226-629	その他	なし									
9月27日	1228-622	その他	なし									
9月27日	504-642	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	515-633	その他	なし									
9月27日	513a-634	その他	なし									
9月27日	606a-641	その他	なし									
9月27日	911-640	その他	なし									
9月27日	1002-638	その他	なし									

別記様式第3号

- (注) 1 遺伝性疾患は、家畜改良増殖法施行規則第6条第1項第2号に定める遺伝性疾患について記載すること。有する場合は「あり」、有しない場合は「なし」とすること。
- 2 保因状況は、疾患ごとに遺伝子型検査結果を次の例により記載すること。
例) 正常: F、保因: C、検査未実施: 未、不明等(不明、記載不可等): ※
- 3 保因状況は、これを種畜証明書へ記載することに対する飼養者の意向の確認を行った上で、遺伝子型検査結果の開示があった遺伝性疾患について記載すること。
- 4 飼養者が遺伝子型検査結果の種畜証明書への記載に同意しなかった場合及び全ての遺伝性疾患について遺伝子型検査結果が不明である場合には、備考欄に「不明等」と記載すること。

遺 伝 性 疾 患

検 査 月 日	名 前	品 種	遺伝性疾患	保因状況								備考
				クローディン16欠損症	第13因子欠損症	バンド3欠損症	IARS異常症	モリブデン補酵素欠損症	牛白血球粘着性欠如症	牛複合脊椎形成不全症	牛短脊椎症	
9月27日	1004-637	その他	なし									
9月27日	1006-639	その他	なし									